

環境総合計画の施策体系の推移

●第1次環境総合計画

環境づくりの目標	施策の大綱	基本方針
1安全で快適に すごせる生活 環境	安心して暮らせる街 づくり	自然災害や人的災害などから市民の生命、財産を守る 安全に対する市民意識の高揚を図る
	快適にすごせる街づ くり	生活環境の基盤整備を通して、快適に暮らせる街づくりを進める 快適で衛生的な生活環境を整えるために、公害を防止し、廃棄物や下水の 適正処理を図っていく 特色ある街なみや地域コミュニティといった環境特性の保全と活用を図っ ていく
	生態系を尊重した自 然環境の保全	生態系をいかした自然環境の保全を進める 貴重な自然植生の保全や野生動物の保護を図っていく
2生態系が息づ く自然環境	清れつな水の保全	本市の命の水である地下水の質と量の適正な保全を進める 河川、海域などの水質の保全を図る
	都市の中の自然の創 造	都市の中に自然とふれあう空間を創造することにより、都市と自然の共生 を進める 都市空間に緑や水辺を積極的に配置しながら、生態系をいかした総合的な 公園整備を図っていく
3個性豊かな魅 力ある歴史的 文化的環境	歴史的文化的環境の 保全	歴史的文化的環境に対する意識の高揚を図り、文化財、伝統芸術などの適 正な保全を進める 歴史的文化的環境の情報を整備し、積極的な広報啓発に努める
	歴史的文化的環境の 活用	歴史的文化的環境を適正に活用し、個性ある都市づくりを進める 文化施設の整備や歴史的な景観や環境の積極的な活用を図る
	熊本らしい街づくり	自然、歴史、文化といった個性豊かな素材を生かした、簡素で風格ある熊 本らしい街づくりを進める。 地域に残る風土、歴史的雰囲気や市を代表する文化財など特性に応じた 活用方法を検討し、周辺整備に努め、都市全体で熊本らしさを表現する
4環境にやさし い社会システ ムの形成	環境への事前配慮の 確立	啓発の推進 環境配慮指針による誘導 環境情報の提供 体制の整備
		啓発の推進 環境影響評価の推進 環境保全型産業の育成 環境と調和した産業活動の推進
		体制の整備
	経済の発展と環境の 調和	啓発の推進 環境影響評価の推進 環境保全型産業の育成 環境と調和した産業活動の推進
		体制の整備
	環境と調和した都市 システム	啓発の推進 省エネ、省資源システム導入 交通ネットワークの整備 総合的、計画的な都市づくりの推進
5環境への思い やりあふれる 生活様式の形 成	環境教育の充実	環境教育の体制的整備 学校、社会教育の中での環境教育の充実 環境教育機会の充実
	日常生活の実践	環境にやさしい生活に対する啓発の推進 省エネ、省資源の実践 環境汚染の防止
	市民運動の展開	リサイクル運動の推進 環境美化運動の推進 ボランティア団体の育成
		顕彰制度の充実

●第2次環境総合計画

長期目標	環境目標(中目標)	環境目標(小目標)
1自然と共生す る風格ある「森 の都」をつくる	恵み豊かなくまもとの 水をまもる	豊かな地下水をまもる きれいな地下水をまもる きれいな河川・海をまもる
		緑をまもり、つくる 多様な生き物を育む自然環境をまもる 自然とのふれあいを進める
		自然豊かな「森の都」 を育てる
	歴史遺産等を生かし た美しい景観をつく る	歴史遺産等をまもり、生かす 魅力ある都市景観をつくる さわやかな大気をまもる
		騒音・振動のないまちをつくる 有害化学物質による汚染を防ぐ 環境に配慮した交通を目指す
2環境負荷の少 ない循環型の 社会をつくる	さわやかで安心でき る生活環境をつくる	ごみを減らす リサイクルを進める ごみを正しく処理する
		ごみを減らし、資源 循環のまちをつくる
		地球温暖化を防ぐ オゾン層をまもる 酸性雨を防ぐ 国際協力を進める
	地球環境問題に地域 から貢献する	環境教育・環境学習を進める 自発的な活動を進める パートナーシップをつくる 様々な主体から情報を発信する
		環境に配慮したまちをつくる 事前配慮のしくみをつくる

●第3次環境総合計画

環境目標	中目標	小目標
1 豊かな水と緑をまもり生きものを育む都市をつくる	恵み豊かなくまもとの地下水をまもる 自然豊かな「森の都」をまもり、育てる 人と生きもののつながりについて学び、まもる	豊かな地下水をまもる
		清らかな地下水をまもる
		広域的な連携を進め情報を発信する
		緑をまもる
		新たな緑をつくる
		自然とのふれあいを進める
2 くまもとの風土を活かした都市をつくる	歴史文化をまもり、育てる 魅力ある都市空間をつくる	歴史的文化的遺産等を保護し、継承する
		環境資源等を活かした産業を育てる
		自然や歴史を活かした都市景観をつくる
		市民の憩いの場となる公園を整備する
		安全で快適な道路環境を確保する
		事前配慮の仕組みをつくる
3 環境負荷を抑えた循環型社会をつくる	ごみを減らし、資源循環のまちをつくる	ごみの減量とリサイクルを推進する 適正なごみ処理を実施する
4 地球温暖化を防ぐため低炭素社会をつくる	地域から地球温暖化の防止に貢献する	省エネルギー・創エネルギーを推進する
		環境にやさしい交通を推進する
		低炭素型ライフスタイルを実施する
		資源を有効に活用する
5 市民が快適に過ごせる生活空間をつくる	心地よい生活空間をつくり、安全・安心な暮らしを守る	さわやかな大気をまもる
		騒音・振動のないまちをつくる
		河川や海の水質をまもる
		有害化学物質による汚染を防ぐ
		安全・安心な暮らしをまもるため体制を整える
		安全・安心な暮らしをまもるため調査研究し情報を発信する
6 重点協働プロジェクト		ひとづくりプロジェクト(環境教育)
		まちづくりプロジェクト(協働)

キーワード
・第1、2、3次共通(赤字記載)
地下水 緑 自然環境 歴史 都市 景観 事前配慮 リサイクル 河川 海 安心 情報 環境教育

・第2、3次共通(青字、下線)
恵み豊かなくまもとの水をまもる 豊かな 地下水をまもる 自然豊かな「森の都」 緑をまもる 緑をつくる 自然とのふれあいを進める 生きものを育
む自然環境をまもる 魅力ある都市 都市景観をつくる 環境負荷 循環型社会をつくる ごみを減らし資源循環のまちをつくる 適正なごみ処理 地球温
暖化を防ぐ 地域から貢献する 交通 さわやかな大気をまもる 騒音・振動のないまちをつくる 河川や海をまもる 有害化学物質による汚染を防ぐ 情
報を発信する 協働